



三重中央だより

当院の理念(Principle) ● いのちの尊さを自覚し、病む人の身になって、安心で質の高い医療を行います。

特集

「救急科について」



救急科医長
信岡 祐

私は消化器外科医ですが、今回、当院の救急体制の整備を目的に、4月に救急科医長を拝命いたしました。皆様は、1年間に津市でどれほどの救急出動件数があるかご存知でしょうか。年間14000件以上（令和3年度）の救急出動があります。この件数を津市では13台の救急車でやりくりしている現状にあります（救急車の適正利用にご協力ください）。特に、最近では新型コロナウイルス感染症にて救急医療が逼迫している話はニュースでもよく聞かれると思います。津市の救急医療体制は県内でも、厳しい状況です。令和3年上半期のデータでは、津市で病院選定のための紹介回数が4回以上の件数が64件、選定時間が30分以上であった

件数は56件でした（消防集計）。残念ながら、津市のこうした数値は三重県内でワースト1です。こうした事例では病院への到着時間の遅延、治療の遅延につながってしまいますので、津市ではさらなる救急医療体制の強化が望まれます。

救急医療体制は重症度に応じて、入院の必要がなく外来で対応できる1次救急、主に入院治療を必要とする2次救急、高度処置が必要な重篤な救急疾患を扱う3次救急に分けられます。1次救急には津市応急クリニック、津市久居休日応急診療所、津市こども応急クリニックが対応していただいており、3次救急には三重大学病院が対応していただいています。2次救急については津市では8病院による輪番制となっており、当院はこの輪番に入り津市救急を支えています。

当院は複数の診療科がある総合病院ですので、救急外来にいられた患者様に対し、必要な場合には迅速に各専門医と連携し対応できる体制をとっており、津市の年間救急搬送の約3分の1を収容しています。しかしながら、日中の救急対応については内科・外科系当番医が通常診療のかたわら行っておりましたので、どうしても対応できないことがありました。そこで今年の7月に三重大学救命救急部から江角先生に赴任していただき、更なる救急対応体制の強化にて、日中でも迅速に救急車を受け入れられる体制をとることができるようになりました。当院が開院し約20年が経ち、開院当時とは当院の役割も変わってきました。現在の救急外来は少し狭く、多数の患者様の対応が困難であることから、来年の秋に、新・救急外来棟を増築予定です。これからも津市の救急体制が、皆様にとって安心できるものであるために、当院も引き続き救急医療に力を注いでいきたいと考えております。

救急科 江 角 亮



2022年7月1日より三重中央医療センター救急科に赴任いたしました江角亮と申します。三重大学を卒業後、神奈川県で初期研修、三重大学救急科で後期研修をしておりました。伊勢赤十字病院で短期間の外科研修と、外勤で市中病院の救急外来の手伝いをしていた以外は市中病院での勤務は殆どありませんが、慣れない環境の中でも、救急医療に貢献できるように、また病院スタッフとして機能できるように精進して参りますので、何卒よろしくお願い致します。



救急棟完成予定図（イメージ）

赴任された先生方

消化器内科 葛原 正樹

初めまして、2022年9月1日より三重中央医療センター 消化器内科へ赴任しました葛原正樹と申します。大阪府出身で、平成10年三重大学卒業です。卒業後は県内の病院で勤務し、2年間の愛知県がんセンターでのレジデント研修後に、2005年から現在まで三重大学消化器肝臓内科で勤務をしていました。専門は、上部消化管分野で、内視鏡治療、主に小腸内視鏡による診療を行っていました。

最初にご迷惑をお掛けすることがあるかもしれませんが、地元の皆様のお役に立てるように、精進致しますのでよろしくお願いいたします。



小児科 加藤 伊知朗

2022年7月から三重中央医療センターに赴任しました小児科6年目の加藤伊知朗と申します。1年間にはなりますが三重県の周産期医療に少しでもお役に立てるように尽力して参ります。将来的には地域で小児全般を幅広く、重大な病気を見逃さず、早期発見早期治療に繋げられる医師を目指しています。また長期にわたって子供たちの健康に寄り添えるような医療が提供できるよう精進しております。どうぞよろしくお願い申し上げます。



小児科 青木 優介

初めまして。2022年7月より小児科に赴任いたしました青木優介と申します。三重県四日市市の出身で、三重大学を卒業後、初期研修医および後期研修医として伊勢赤十字病院、三重病院、三重大学医学部附属病院など様々な病院で勤務させていただきました。まだまだ経験も浅く、日々研鑽を積みながら、地域の小児・新生児医療に貢献できるよう日々努力する所存です。至らぬ点も多くあると思いますが、今後ともどうぞ宜しくお願い致します。



呼吸器外科 川口 瑛久

2022年7月より三重中央医療センター呼吸器外科へ赴任いたしました川口瑛久と申します。三重県出身、三重大学を卒業、松阪市民病院にて初期研修を行いました。その後伊勢赤十字病院、三重大学で修練期間を経て、当院へ赴くこととなりました。まだまだ経験も浅くご迷惑をおかけいたしますが、皆様の健康をお守りできるよう呼吸器外科医として精進してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



私たちがタスクシフトに向けて努力しています!

今年5月21日に開催された医療の質の向上を目的とした手術症例登録の『NCDセミナー 2022』において、講師として当院の医師事務作業補助者の岡田京子、西村文子の2名が選ばれ、講演を行いました。今回のセミナーは「症例登録作業の効率化と正確性のために」と題して行われることとなり、現在、当院の消化器外科および心臓血管外科において、医師の業務負担軽減を目的に医師事務作業補助者が医師の指導のもと、データマネージャーとして入力業務を行っていることから、その入力方法や指導方法について、消化器外科・谷川寛自医師、心臓血管外科・佐藤友昭医師と2名の医師事務作業補助者それぞれが共同して当院での取組を発表しました。入力時に必要な知識の取得方法や医師事務作業補助者への指導方法など、オンラインではありましたが質疑応答も活発に行われ、当日参加およびWeb参加を合わせて合計で約1,300名もの参加者となり、その関心の高さを改めて感じました。

また、今年7月には、日本医療マネジメント学会学術総会において、「管理職としての医師事務作業補助者～タスクシフトに向けて求められるリーダー像とは～」にシンポジストとして自身が参加しました。35名の医師事務作業補助者が、医師からのタスクシフトに向け業務改善を繰り返しながら業務を行っていること、教育の場が少なく知識を得るために自らが各職種からの学びの場を設けていること、それを実行するリーダーとしての心得や今後に向けた課題等を全国に向けて話しました。そして、沢山の質疑も受けて、会場の参加者とも現状の課題等を共有するとともに今後の改善点などを話し合うことができました。

今後も、医師の業務改善となるタスクシフトに向けて、より多くの医師事務作業補助者が活躍できることを願っています。



医師事務作業補助 宮本 由季

■ コロナ禍での地域連携室



当院では、毎年幹部医師による連携医療機関を直接訪問し、先生方のご意見を伺い病診連携の推進及び当院の病院運営の参考とさせていただいております。ただコロナ禍ということもあり、直接の対話がしにくい世の中となっております。そこで当院では新たな試みとしてWebでの訪問も実施させていただいております。コロナ禍においても顔の見える連携を大切にしたいと考えています。

(地域連携室)

がん医療に関する市民公開講座

がん患者・家族を支える ～私たちができるサポート～

参加申し込み不要
先着**250名**

参加費**無料**

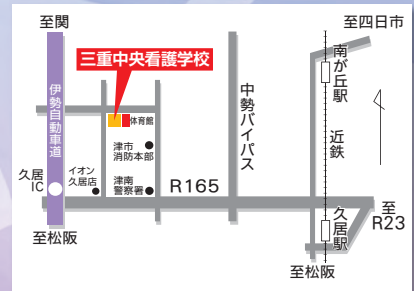
日時

2022年**10月22日** 13:00～
(12:00開場・受付開始)

会場

三重中央医療センター 看護学校体育館

〒514-1101 三重県津市久居明神町2158番地 5



- ★公共交通機関の場合
近鉄名古屋線「久居駅」より
「三重中央医療センター行き」 約10分
- ★お車の場合
伊勢自動車道、久居インターよりすぐ

PROGRAM

13:00～	開会の挨拶	三重中央医療センター 副院長	井端 英 憲
13:10～	講演1 「がん医療の変遷」 (20分)	座 長: 泌 尿 器 科 医 長	長谷川 嘉 弘
		講 師: が ん 診 療 部 長	湯 浅 浩 行
13:30～	講演2 「私のがん体験」 (20分)	座 長: 泌 尿 器 科 医 長	長谷川 嘉 弘
		講 師: 副 看 護 部 長	松 下 真 紀
13:50～	休 憩 (20分)		
14:10～	講演3 「私たちこんなサポートをしています」 (60分)	座 長: 泌 尿 器 科 医 長	長谷川 嘉 弘
		が ん 看 護 専 門 看 護 師	中 村 め ぐ み
		講 師: が ん 薬 物 療 法 認 定 薬 剤 師	倉 田 玲 奈
		が ん 薬 物 療 法 看 護 認 定 看 護 師	宮 崎 紘 子
		栄 養 管 理 室 長	齊 藤 文 太
		主 任 作 業 療 法 士	齊 鈴 木 桂
		医 療 社 会 事 業 専 門 員	池 田 紗 理
		臨 床 心 理 士	増 井 理 恵
15:10～	閉会の挨拶	三重中央医療センター 院 長	下 村 誠

お問い合わせ先



独立行政法人 国立病院機構
がん相談支援センター

三重中央医療センター

津市久居明神町2158-5
TEL:059-259-1211(代)
(担当:池畠、中村、池田、林)

主催: 独立行政法人 国立病院機構 三重中央医療センター

後援: 三重県、公益社団法人 三重県医師会、一般社団法人 三重県薬剤師会、公益社団法人 三重県看護協会、三重県医療ソーシャルワーカー協会

—がん治療について—



抗がん剤について少しだけ

薬務主任 倉田 玲奈

このシリーズ5回目の今回は、抗がん剤のお話をさせていただきます。

1946年に初めての抗がん剤が開発されて以来、今までに、たくさんの抗がん剤が開発され、治療に使われてきました。

最近では、分子標的薬や免疫チェックポイント阻害薬の登場により、抗がん剤治療はさらに進化し、複雑になりました。日本で始めて登場した分子標的薬は2001年に乳癌に対して適応となったトラスツズマブでした。その後24年経ち、現在、がん治療に使われる分子標的薬は内服薬も含め50種類以上にのぼります。

また、免疫チェックポイント阻害薬は2014年の9月に、日本で開発されたオプジーボが世界に先駆け、日本で承認され、使用が開始されました。オプジーボが登場して以来、次々と免疫チェックポイント阻害薬が開発され、約8年のあいだに6種類にまで増えました。

がんの種類によって異なりますが、免疫チェックポイント阻害薬、分子標的薬、従来の抗がん薬を色々な組み合わせで使用したり、単独で使用したり、と使い方もより複雑になってきています。

患者さんによって、年齢、がん細胞の遺伝子変異の有無、現在治療中の病気、体の機能など一人ひとり異なりますので、さまざまな要因を考慮して、どの治療薬の組み合わせがよいのか、投与量はどのくらいかなど、ガイドラインに沿って決定されています。

このように複雑な組み合わせにより、副作用も人それぞれ異なり、副作用が発現する時期や症状もさまざまであり、個人ごとの対応が求められています。

そこで、薬剤師は、治療による副作用の負担が少しでも軽くなるよう、そして、治療継続によって、効果を少しでも得られるように、医師やその他の職種と連携しながら一人ひとりの患者さんに携わり、皆さまの治療を支えていけたらと考えております。

現在、がん薬物療法を担当する薬剤師は5名おります。薬についてご心配やご不明なことがありましたら、いつでもお気軽にご相談ください。

がん相談支援室 制度案内

『おもいやり駐車場利用証制度』

治療を受けてみえる方で通院や買い物などの日常生活を営む中で、移動が負担に感じられる方もみえると思います。

『おもいやり駐車場利用証制度』は駐車場の利用時に配慮が必要な方が利用できる制度です。

制度の申請をされ利用証が交付された方が認定された駐車場の区域で利用できます。

対 象 者	・障がい者（身体障がい、知的障がい、精神障がい） ・要介護高齢者等 ・難病患者 ・妊産婦等 ・けが人 ・その他 （※対象者にはそれぞれ基準があります）
対象駐車場	制度の協力をされた施設（例：公共施設、商業施設、医療施設、金融機関等）に設置されている「おもいやり駐車場」の表示がある駐車場
申 請 窓 口	県庁、県福祉事務所、県保健所、県障害者相談支援センター、市町役場
申 請 書 類	・交付申請書 ・確認書類（障がい者手帳、母子健康手帳、医師の証明書等）
有 効 期 間	有効期間無し、もしくは最大5年間の間で認定された期間 （※有効期間後も引き続き制度の利用が必要であれば更新手続きも可能）
そ の 他	利用証はおもいやり駐車場で使用する際には車内のルームミラーなどに掲示してください。 利用証は対象となる方が運転、または同乗する場合に使用することができます。 三重県と同様の制度を実施している41府県（三重県を含む）の間で利用証の相互利用を行っています。 駐車禁止等除外指定車標章（公安委員会が発行）とは違う制度です。 詳しくは当院患者支援センターへ相談していただくかWebで“三重おもいやり”で検索してください。

患者支援センター ご利用方法

- ・開室時間 8:30～17:00
(平日の月曜日～金曜日)
- ・予約優先です。相談室窓口でもご予約いただけます。
- ・**ご入院中の場合は病棟看護師へお申し出ください。**
- ・外来時は主治医へお申し出ください。
- ・医療安全に関するご相談もお受けいたします。



- ・日常生活でご不安なこと・困っていること
- ・医師からの説明等ご不明なことについて

中村めぐみ

がん相談支援
看護師



- ・こころの悩み
- ・不安・心配ごとなどの相談

臨床心理士



- ・医療費や生活費などの経済的問題に関する相談
- ・社会制度、社会保険制度等紹介・利用相談

医療福祉
ソーシャルワーカー



- ・退院後の生活でご不安なこと困っていること
- ・退院先の相談・調整について

退院調整
看護師





「里山こころの便りー榊原の窓から」

湯の瀬のリニューアルオープンに向けて

榊原温泉にある、津市営の「湯の瀬」が令和4年8月28日にリニューアルオープンします。新築された素敵な施設ができあがりました。私も旧「湯の瀬」を利用したことがあり、露天風呂から榊原病院が見えました。建て替わってからはどのような風景が見えるのでしょうか。

湯の瀬のリニューアルには福祉宿泊施設が併設されます。福祉宿泊施設は、介助、介護が必要な高齢者、障がい者が利用できるとのことです。スタッフとして障害を持った方が参加されるようで、画期的なことと思います。

私たちの榊原病院は精神医学的な治療を行い、患者さんが社会復帰することを使命としています。入院を必要とした患者さんにとって、退院することは大切なことです。退院は患者さんにとってゴールではありません。社会復帰とは、まず退院して安定した生活を送ることからはじまり、その先には働くことも含まれるものと思います。精神科の病気の中には復職しやすい疾患もあれば、復職にはステップをふむことが求められる疾患があり、疾患の重症度によっても様々で、丁寧なリハビリや職場の理解などの環境調整が大切です。榊原病院は患者さんの地域での生活を、多職種により訪問看護や往診などで応援してきました。今回、湯の瀬のリニューアルで障がい者の方が活躍されると、患者さんにとって励みになる、とてもよいニュースになると思いました。

湯の瀬では食事もしめるようです。私も楽しみにしています。皆さんもぜひご利用ください。



村田昌彦

榊原病院
院長



「クローバー友の会」 会 員 募 集

「クローバー友の会」は地域の皆様と病院が、様々な病気・医療の学習を通して理解を深め合う会として発足しました。賛同いただける方はぜひ会員登録をお願いいたします。登録は無料です。会員には当院から健康に関する様々な情報をお届けします。受付でお声かけください。登録と同時に会員証をお渡しいたします。

たくさん勉強していただいた方には素敵なプレゼントがあります。

記入いただいた個人情報は本会の業務以外には使用せず、安全かつ適切に管理いたします。

三重中央医療センター 地域医療連携室

国立病院機構
三重中央医療センター
クローバー友の会事務局

〒514-1101 三重県津市久居明神町2158-5
TEL 059-259-1211 内
地域医療連携室

国立病院機構
三重中央医療センター クローバー友の会

会員にご登録いただきありがとうございます。
講演会に参加いただくごとに1スタンプ押印いたします。
(スタンプ数による特典は別途公表いたします。特典は変わることがあります。)

1	2	3	4	5
6	7	8	9	10
11	12	13	14	15
16	17	18	19	20

■会員登録

住所 _____

氏名 _____

電話 _____

編 集
後 記

コロナ禍といわれ長い月日が経ったと思う反面、まだまだコロナ病床を担当させていただくと、こんなにたくさんの方がコロナで苦しまれていることを実感し、いつやむともわからない長期戦の中でスタッフ一同協力し頑張っています。

私の癒やしは、毎朝、元保護犬のわんこたちとワクワクすることを考えながら歩く散歩です。患者様とお話しをする時は、その方の健康や幸せを願っています。思考が現実を創るということを日々感じ、感謝の想いで暮らしたいと願う今日この頃です。(Happyまこ)

発行所

三重中央医療センター

院長 下 村 誠

三重県津市久居明神町2158番地5
TEL. 059-259-1211
<http://www.miechuo-hosp.jp/>

●●● 三重中央医療センター連携医療機関紹介 ●●●●●●●

おくのクリニック



旧久居市街の西南端に、23年前に開業いたしました。泌尿器科を中心に、内科・皮膚科・在宅医療と、幅広く診察しております。診察は、的確な診断を心掛けておりますが、当院だけで、解決できない時は、三重中央医療センターに紹介し、適切な診断・治療をして頂いています。(その数は、年間300名程に上るようです。)

地域医療は、一人の力は微力でも、各医院そして中核病院が協力・連携していけば、大きな力になると思います。今後も、地域の方の安心・健康のため、精一杯尽力していきます。

院長：奥野 利幸
住所：〒514-1125 三重県津市久居元町1709-3
電話：059-255-7766
診療科目：泌尿器科、内科、皮膚科
休診日：木曜日・土曜日午後・日曜日・祝日

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00 ~ 12:00	○	○	○	△	○	○	△
15:30 ~ 18:30	○	○	○	△	○	△	△

一志ささベクリニック

ホームページ：<https://ichishi-sasabe.com/>



小渕医院の成人部門を継承する形で、令和4年4月に川合高岡駅近くに開業いたしました。複数の医師が在籍しており、呼吸器内科を中心に内科、胃腸内科、肛門科、循環器内科の診療を行っております。

設備面では16列CTを新たに導入し、診療の幅を広げております。また、オンライン診療やWEB予約システ

ム、WEB問診も導入し、患者様の利便性向上にも努めております。

今後も三重中央医療センターと連携し、地域の方々がなんでも相談できるクリニックを目指していきますので、今後とも宜しくお願いします。

院長：笹邊 淳
副院長：笹邊 萌絵
非常勤医師：笹邊 潔・新谷宇一郎
住所：〒515-2504 津市一志町高野229-1
電話：059-293-3725 FAX：059-293-3726
診療科目：内科・呼吸器内科・胃腸内科・外科・肛門科・循環器内科
休診日：水曜午後・土曜14時以降

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00 ~ 12:00	○	○	○	○	○	▲	△
15:00 ~ 18:00	○	○	△	○	○	△	△

▲：9:00~14:00

やましろ小児科



平成5年11月に久居中町に開業し、前身の山城産婦人科小児科時代も含め、長らくこの地域にお世話になってきました。平成29年秋に大幅に改装し、予防接種・健診用の入り口と待合室を追加し、内外装もリフレッシュして、現在は開業から30年目に入ろうとしています。三重中央医療センターの各科の先生方には、精査や二次診療等でいつもお世話になっております。

疾病構造の変化に対応しつつ、一般診療、予防接種や健診、発達のフォローアップや子どもの心の問題など、子どもの健康に関わる全般的な領域に携わりながら、地域に貢献できる診療を続けていきたいと考えております。

院長：山城 洋樹
 医師：山城 武夫
 診療科目：小児科
 住所：〒514-1107 津市久居中町254-11
 電話：059-256-8855
 インターネット：(パソコン・携帯電話)
 当日順番受付s-ymstr8855@d.net489.jp

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00～12:00	○	○	○	△	○	○	△
14:30～18:30	○	○	○	△	○	○	△

丸岡 医 院



昭和23年に祖父が当地に開業しました。今年で74年目になります。令和元年より医院を引き継ぎ、現在は前院長の父と2人体制で診療を行っております。

高血圧・高脂血症・糖尿病など、一般的な内科疾患全般の診療を行っていますが、私はこれまで長年消化器内科医として勤務してきており、胃カメラや腹部エ

コーなどの検査も行っています。その他、骨密度測定・睡眠時無呼吸症簡易検査・ホルター心電図（24時間心電図）などの検査や、津市の特定検診・癌検診なども受け付けています。

院長：丸岡 隆太郎
 医師：丸岡 隆太郎・丸岡 隆芳
 住所：〒514-0075 三重県津市片田志袋町483
 電話：059-237-0013
 診療科目：内科・消化器内科・循環器内科・呼吸器内科
 休診日：木曜午後・土曜午後・日曜・祝日

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00～12:00	○	○	○	○	○	○	△
15:00～18:00	○	○	○	△	○	△	△



外来診療担当表

●初診及び予約のない再診の方の受付時間は8:30~11:00までです。
●医師の人事異動・出張等により臨時に代診（休診）となる場合があります。

2022.10.1 現在

診療科名等			月		火		水		木		金	
初 診 内 科 (初診・予約外)	1 診		井端 英憲【呼】	大本 恭裕【呼】	田中 淳子【循】	田中 剛史【糖】	後藤 浩之【糖】					
	2 診		北出 卓【消】	福岡 秀介【循】	田口 由紀子【消】	川崎 敦【循】	岡崎 貴大【循】					
	3 診		新谷 卓也【循】	倉田 一成【消】	坂倉 康正【呼】	渡邊 典子【消】	葛原 正樹【消】					
	4 診		内藤 雅大【呼】	宗吉 佑樹【糖】	井田 紗矢香【糖】	西村 正【呼】	岩中 宗一【呼】					
再 診 内 科 (再診予約のみ)	呼吸器内科	5 診				井端 英憲(午後再診)						
		6 診		井端 英憲	井端 英憲	大本 恭裕		大本 恭裕				
		(整形1診)		藤本 源								
		(内科5診)			岩中 宗一(2,4,5週)【呼】							
	循環器内科	5 診	田中 淳子	川崎 敦		岡崎 貴大(午前再診)		福岡 秀介				
	消化器内科	7 診	葛原 正樹	北出 卓	渡邊 典子	田口 由紀子	倉田 一成					
	内 科	8 診	岡崎 貴大【循】	新谷 卓也【循】	後藤 浩之【糖】	井田 紗矢香【糖】	新谷 卓也【循】					
		9 診	後藤 浩之【糖】	田中 剛史【糖】	田中 剛史【糖】		田中 剛史【糖】					
		10 診	坂倉 康正【呼】	内藤 雅大【呼】	内藤 雅大【呼】	奥田 昌也(1,3週) 田中 崇(2,4,5週)【糖】		岡野 智仁【呼】				
		(泌尿器1診)	宗吉 佑樹【糖】									
	(整形2診)		西村 正【呼】									
	腎臓内科(内科6診)	村田 智博										
	肝臓内科(内科5診)			吉川 恭子(1,3週)【消】								
	(整形3診)					吉川 恭子【消】						
ペースメーカーチェック (14ブロック)	ペースメーカーチェック (毎月第1月曜日午後)			ペースメーカーチェック (毎月第1木曜日午前)								
脳 神 経 内 科	1 診		北川 長生	北川 長生	北川 長生	有川 茂雄	林 理絵					
	2 診		大内 智洋	有川 茂雄	林 理絵	大内 智洋	吉丸 公子					
小児科・新生児科 (初診・再来初診は紹介のみ) (初診以外は完全予約制)	午 前	1 診	井戸 正流(初診)	櫻井 直人(初診)	井戸 正流(初診)	田中 滋己	田中 滋己(初診)					
		2 診	小川 昌宏	小川 昌宏	内蘭 広匡(1,3,5週) 北村 創矢(2,4週)	内蘭 広匡	大槻 祥一郎					
		3 診	田中 滋己	親子支援	大森 あゆ美	小川 昌宏	小川 昌宏					
		4 診(発達外来)	杉野 典子		杉野 典子	杉野 典子						
	午 後	1 診	小児外科医師	2 週間・1ヶ月健診	内蘭 広匡	田中 滋己(1,3,5週) 櫻井 直人(2,4週)	大森 あゆ美(1,3,5週) 佐々木 直哉(2,4週)					
		2 診	小児神経外来 内蘭 広匡(2,4,5週)		佐々木 直哉(1,3,5週)	内蘭 広匡(1,3,5週)	成長外来					
		3 診	小川 昌宏(1,3週)	NICU連携 心エコー外来(1,3週)	小川 昌宏		シナジス外来					
		4 診(発達外来)	杉野 典子		杉野 典子	杉野 典子						
消 化 器 外 科	1 診(初診)		湯浅 浩行	辰巳 亜依	大森 隆夫	信岡 祐	林 泰三					
	2 診(予約)		信岡 祐	下村 誠	水上 拓哉	林 麻未	湯浅 浩行					
緩和ケア外来(予約・紹介のみ)						安達 勝利						
乳腺外科(予約のみ)			外科2診					石飛 真人				
整 形 外 科 (予約・紹介のみ)	1 診		田中 雅		高北 久嗣		田中 雅					
	2 診		高北 久嗣		山口 敏郎		山口 敏郎					
	3 診		今野 千尋		今野 千尋							
形成外科		呼外1診	三重大学医師		石浦 良平 (最終週は三重大学医師)							
脳神経外科		1 診(初診)	石田 藤麿	山本 陽子	池澤 宗成	田中 克浩	山本 陽子					
		2 診(予約)		石田 藤麿		池澤 宗成	田中 克浩					
脊椎・脊髄外科(予約・紹介のみ)		整形3診					西川 拓文					
呼 吸 器 外 科		1 診	安達 勝利／渡邊 文亮		渡邊 文亮		安達 勝利					
心臓血管外科			浦田 康久		佐藤 友昭		日置 巖雄					
皮膚科(初診は紹介状のみ・完全予約制)			中西 朝子		中西 朝子		三重大学医師 中西 朝子					
泌 尿 器 科		1 診	長谷川 嘉弘(初診)		加藤 雅史(初診)		長谷川 嘉弘(初診)					
		2 診	荒瀬 栄樹		荒瀬 栄樹		荒瀬 栄樹(初診)					
		整形3診(火曜日)										
		整形1診(木曜日)	筏井 亮太		筏井 亮太							
産科・婦人科	午前	1 診(初診)	北村 亜紗	前川 有香	張 凌雲	榊原 洸太(1,3,5週) 横山 由佳(2,4週)	奥村 亜純					
		2 診(婦人科再診)	横山 由佳	榊原 洸太	柏原 優花	前川 有香	柏原 優花					
		3 診(産科再診)	張 凌雲		吉村 公一	吉村 公一						
		4 診(助産師外来)	毎日、完全予約制(担当は交代制)									
	午後	1 診(産科再診)	北村 亜紗	前川 有香	張 凌雲	榊原 洸太(1,3,5週) 横山 由佳(2,4週)	奥村 亜純					
		2 診(婦人科再診)	横山 由佳	榊原 洸太	柏原 優花	前川 有香	柏原 優花					
		3 診	張 凌雲	産後一ヶ月健診	吉村 公一	吉村 公一						
		4 診	毎日、完全予約制(担当は交代制)									
眼 科		三羽 晃平		三羽 晃平		三羽 晃平						
耳 鼻 咽 喉 科	午前(初診)		西田 幸平		伊藤 由紀子		西田 幸平					
	午前(再診予約のみ)		伊藤 由紀子				伊藤 由紀子					
	午後(再診予約のみ)		伊藤 由紀子				伊藤 由紀子					
放射線科(画像診断)			奥田 康之／初瀬 耕		奥田 康之／初瀬 耕		奥田 康之／初瀬 耕					
放 射 線 治 療 (事前予約のみ)	午前		二見 友幸									
	午後		笹岡 政宏		二見 友幸							
歯科・歯科口腔外科 (金曜日は再診のみ)	午前		柳瀬 成章／加納 慶子	柳瀬 成章／若林 宏紀	柳瀬 成章／加納 慶子	柳瀬 成章／加納 慶子	福原 大樹					
	午後		若林 宏紀／加納 慶子	柳瀬 成章／三重大歯科医	柳瀬 成章／加納 慶子	若林 宏紀／加納 慶子	柳瀬 成章／若林 宏紀					
看護外来(予約のみ)			第1月曜日 透析予防外来 がん看護相談外来	第2・3火曜日 透析予防外来 がん看護相談外来	糖尿病外来 がん看護相談外来	ストーマ外来 がん看護相談外来	フットケア外来 がん看護相談外来					

不整脈専門外来	形成外科外来	いびき・無呼吸検査	タバコ障害・COPD精査	ものわすれ外来	未破裂脳動脈瘤の相談
月・火曜日 午前診療	水曜日 午前診療	月・火曜日 午前診療	月・火・水・木・金曜日 午前診療	金曜日	月曜日 午後診療
循環器内科(新谷)	形成外科(石浦)	呼吸器内科	呼吸器内科	脳神経内科(吉丸)	脳神経外科(石田)
脊椎・脊髄外科専門	肺癌・良性肺腫瘍・ 気胸・縦隔腫瘍・脳胸	中耳外来(予約)	助産師外来	おっぱい外来(予約)	乳腺外科(予約)
金曜日(10時~12時30分) (要予約・紹介)	火・木・金曜日 午前診療	火曜日 午後診療	月・水・木・金曜日 午前午後診療 火曜日 午前診療	火曜日 午後診療	金曜日 午後診療
脊椎・脊髄外科(西川)	呼吸器外科	耳鼻咽喉科(伊藤)	産 科	産 科	乳腺外科(石飛)